



湾岸・アラビア半島地域ニュース

サウジアラビア：諮問評議会におけるナーフ内相の発言 (7月1日付現地各紙)

7月1日、諮問評議会及び記者会見におけるナーフ内相の発言（要旨）。

1. サウジアラビア政府は、間もなく石油関連施設警備の為の特別部隊（3万5,000人規模）を立ち上げる計画である。
2. サウジ国内のテロリストに対する資金提供者について取締りの強化が必要である。最近でも、武器・爆発物と共に（一件の取締りで）2,000万リヤル以上の現金が押収されている。
3. 2002年以降、当局はテロ関連で9,000名を逮捕し、うち3,106名は現在も服役中である。又、当局はこれまで180件に及ぶテロを阻止した。
4. リヤド、ジェッダ、カシム、アシール及び東部州における新たな刑務所の建設はほぼ完了した。
5. テロに係る裁判はリヤド及びジェッダで行われる。内務省の準備は出来ているが、目下司法省で担当刑事の人選が進められている。但し、既に通常の法廷で判決が出ているケースもある。